

# 亜高山帯から高山帯にかけての谷水には 弱酸性のものがある

図6-5は水質を調べた谷の位置です。山地や丘陵地の谷の水質は比較的安定していることが多いのですが、調査した立山の谷の水質は調査のたびに変わるものが多く、pHは弱酸性で、その値も調査のたびに变化する谷も多く見られました。

図6-6-1は調査地点の標高に対する9月の谷水のpHと9月の雨水の平均pHとを比較したものです。pHが5.8～6.6程度の範囲にある谷と、pHが4.9～5.5程度しかなく、雨水とあまり変わらない程度のpHの谷とがありました。図6-6-2は7月と8月の谷水のpHを観測地点の標高に対してプロットしたもので、参考に9月分の雨水のpHも入れてあります。9月に水のpHが低かった谷は、7月、8月も同じようにpHは低めになっていました。



図6-5 水質を調べた谷の位置

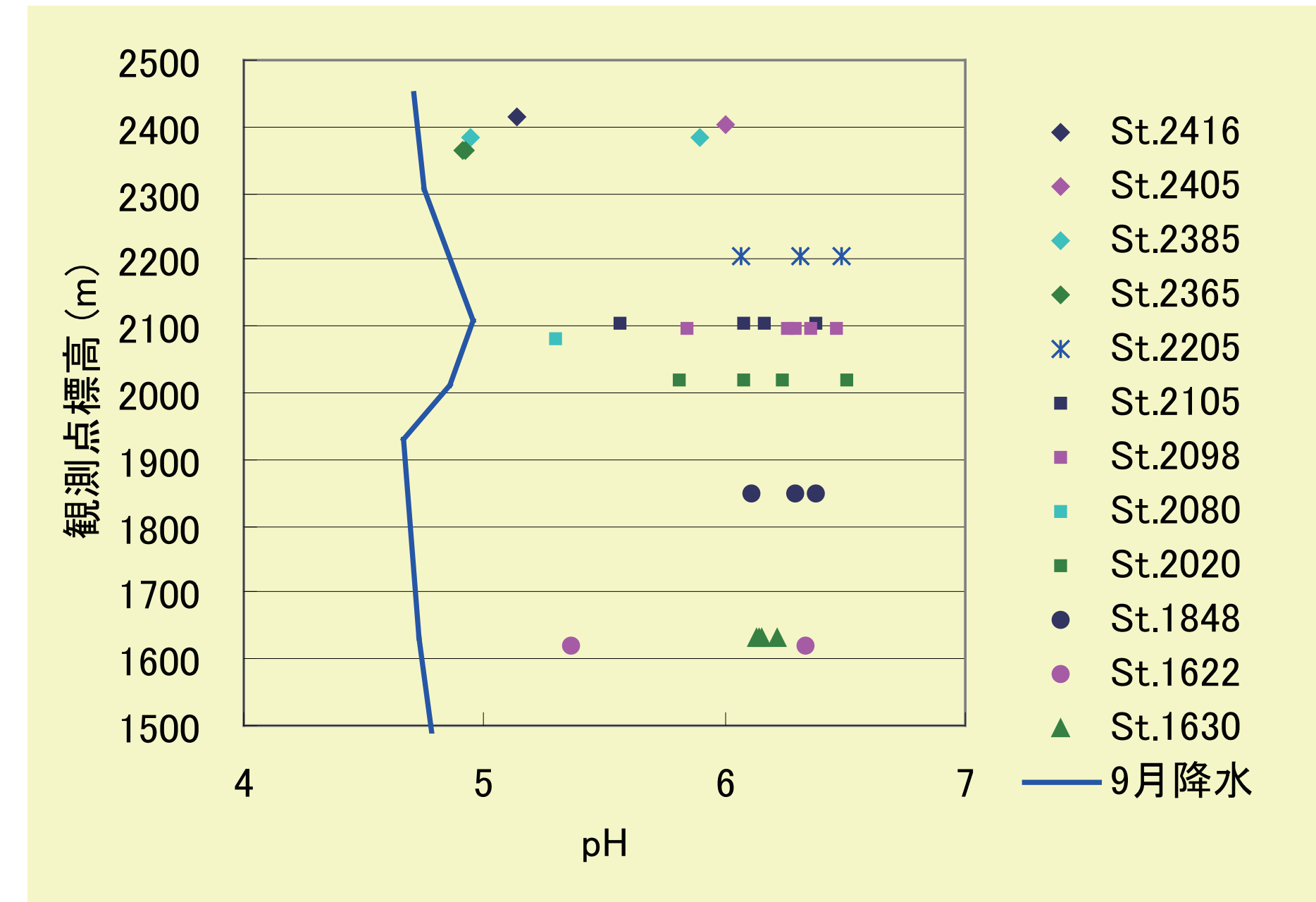


図6-6-1 9月の谷水のpHと降水のpHとの比較  
St. 番号の数字は観測位置の標高を示す。

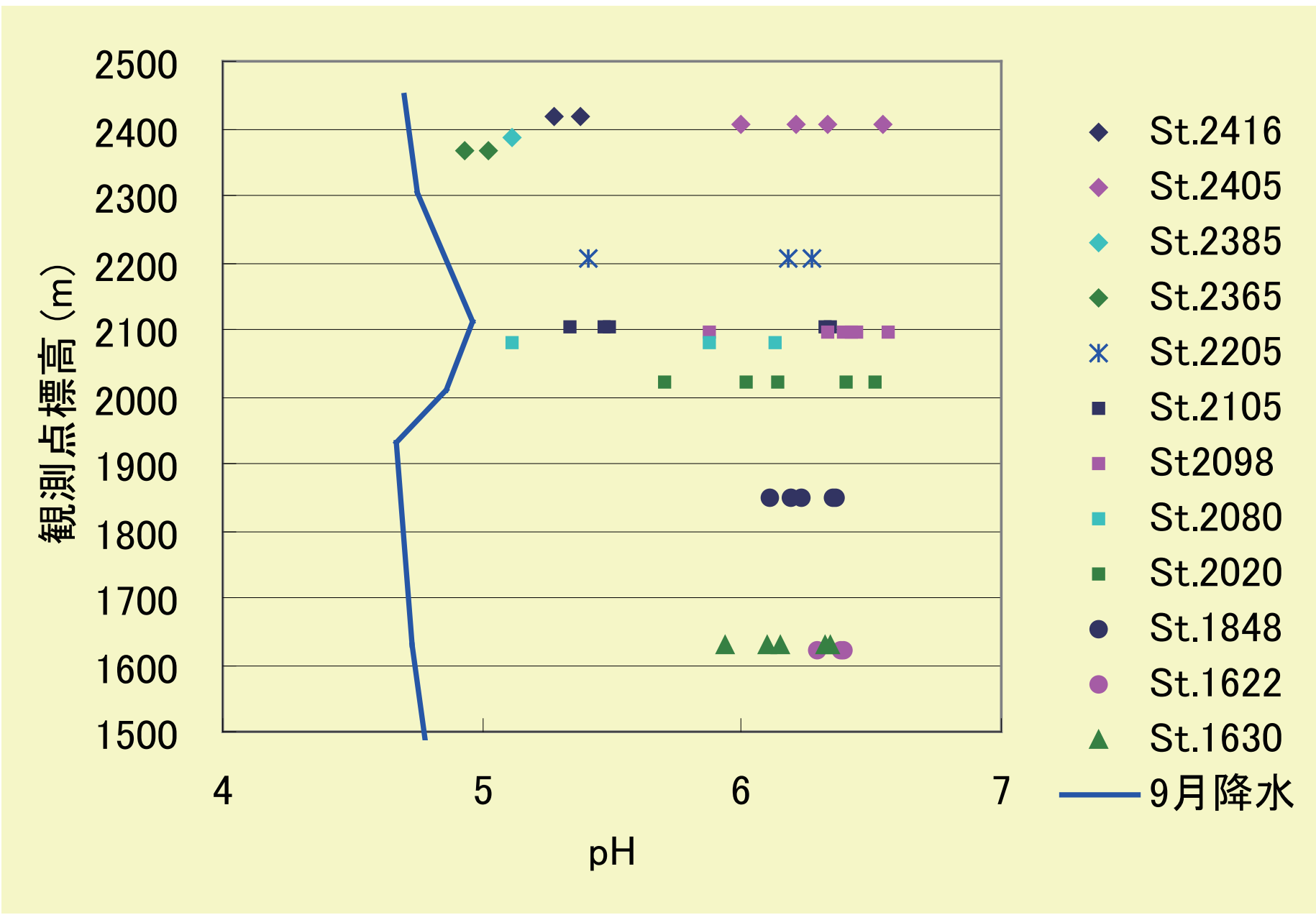


図6-6-2 7月、8月の谷水のpH  
参考に9月の降水のpHを入れた。